

— 地区社協総会で新旧会長の交代を決定 —

平成 21 年度の佐鳴台地区社会福祉協議会の総会が5月9日(土) 19 時より佐鳴台公民館ホールにて開催されました。地区社協の総会のあと、20 時より佐鳴台地区安全会議役員会が開かれましたので、総会および役員会の内容につきお知らせします。



佐鳴台地区社会福祉協議会の総会



来賓（右＝市社会福祉協議会 浜松地区センター長 宮下博様、左＝中区 区民福祉部 課長 山田谷一様）

佐鳴台地区役員（左から、二橋会長、中条(新)会長、小宮副会長、織田事務局長、小笠原副会長(司会)。



以前実施の住民要望アンケート内容を踏まえた 21 年度事業計画を発表する織田事務局長。



地域包括支援センターの業務内容につき説明する佐鳴台支援センターの佐口主任。



総会に出席された住民の方々。

総会では、20 年度の事業報告や決算報告のあと、21 年度役員の選任が行われ、21 年度の自治会連合会長に新たに就任された中条操氏(1丁目自治会長)が、前任の二橋久雄氏から引き継ぎの形で地区社協の会長に選出されました。また、副会長には小笠原章介氏(自治会連合会副会長)と小宮史朗氏(民生・児童委員総務)が選出され、事務局長には織田晴義氏が留任となりました。

総会の議事終了後に、「地域包括支援センターの業務」について、佐口明主任より資料を基に説明がありました。支援センターは、地域で暮らす高齢者の皆さんを介護・福祉・健康・医療などの面から総合的に支えるために設けられたもので、支援センター佐鳴台は交番前のグリーンストリートを隔てた南側にあるので、来訪、電話相談をお待ちしている由です。

所在地は 佐鳴台3丁目35-21、電話は 448-0201で、担当地域は佐鳴台のほか、富塚町、蜷塚、広沢、山手町、高町なども含むとのことです。

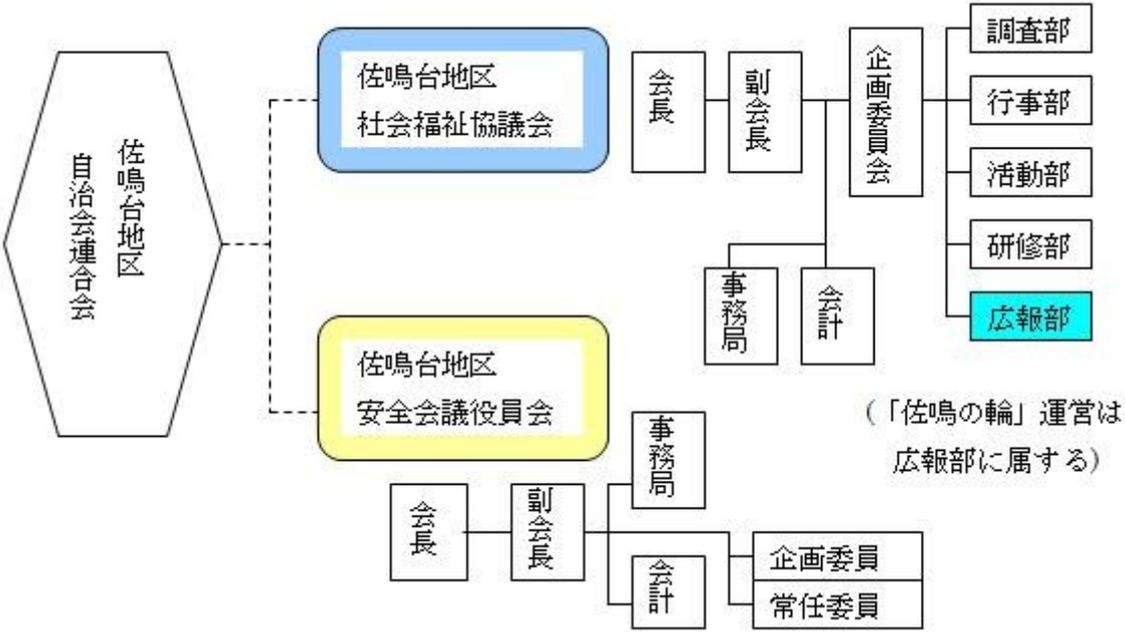
佐鳴台地区安全会議
役員会



役員会の様子。
挨拶する二橋(前)会長、右横に中条(新)会長、左席に大田佐鳴台交番長と飯尾事務局長。

安全会議役員会が、地区社協総会のあと同会場にて開催され、議事に先立ち、今春赴任された佐鳴台交番長大田雅則氏から佐鳴台地区の犯罪事件状況についてのお話がありました。住宅街には珍しく、自転車盗難がかなりあるとのこと。ただ、近隣地区に比較して事件発生数が少ないのは、安全会議(地域安全推進員を含む)が実施している地区内の安全パトロールが功を奏しているとも言えます。20年度事業報告や決算報告のあとの役員選出では、地区社協総会と同様、二橋会長の後任として中条氏(自治会連合会長)が選出されました。

ここで、佐鳴台地区社会福祉協議会と佐鳴台地区安全会議の位置づけを図示しますと、



安全会議役員会の議事終了のあと、中条新会長より二橋前会長に永年の功勞に対して表彰状と記念品が贈呈されました。

二橋久雄(前)会長は、平成13年に佐鳴台地区社会福祉協議会が設立された当時から今日まで殆どの期間を自治会連合会長として兼務され、平成12年には佐鳴台会館の建設委員長として活躍されたほか、これまで多くの面で佐鳴台地域の発展のために大なる貢献をされました。
また、平成16年に「佐鳴の輪」を立ち上げる際や、その後今日までのサイト運営の面で自治会連合会長のお立場から多大な支援を頂きましたが、今後も顧問としての観点でご助言を頂く予定です。
(H21.05 編集子)